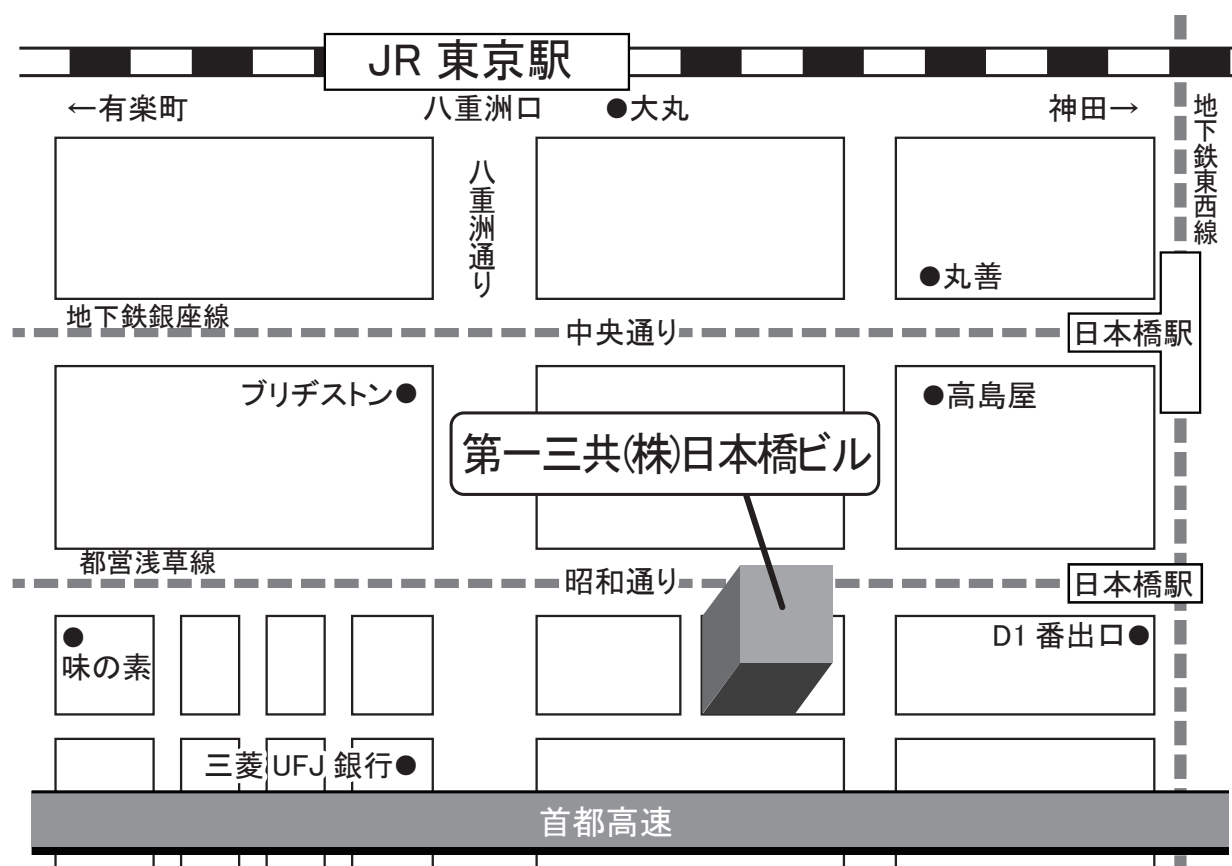


会場

第一三共株式会社 東京支店 日本橋ビル

東京都中央区日本橋3丁目14番10号日本橋ビル
TEL 03-3243-5807

- ・地下鉄日本橋駅D1番出口から徒歩3分
- ・JR東京駅八重洲口から徒歩10分



当日はご参加頂いた確認の為、ご施設名・ご芳名のご記帳をお願い申し上げます。
なお、ご記帳頂いたご施設名・ご芳名は医薬品および医学・薬学に関する情報提供の為に
利用させて頂くことがございます。何卒、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第23回 腎間質障害研究会

プログラム

日時：令和元年9月21日（土）10：15～15：55

会場：第一三共株式会社 東京支店 日本橋ビル 3階 会議室

東京都中央区日本橋3丁目14番10号日本橋ビル
TEL 03-3243-5807

※今年より会場が変更となりました。経団連会館ではございません。

参加費 1,000円

一般演題（口演8分、討論7分）
集中討議（口演12分、討論5分）

本研究会は、日本腎臓学会が承認する研究会の認定を受けております。
参加の場合、1単位が取得できます。

会長	岡田 浩一	埼玉医科大学腎臓内科
当番幹事	伊與田雅之	昭和大学医学部内科学講座腎臓内科学部門
	岩野 正之	福井大学医学部腎臓病態内科学
	長谷川 元	埼玉医科大学総合医療センター腎・高血圧内科
	服部 元史	東京女子医科大学腎臓小児科
	松岡健太郎	獨協医科大学埼玉医療センター病理診断科

事務局 天野博明 埼玉医科大学腎臓内科

TEL：049-276-1611（内線：2810） FAX：049-295-7338

共催：腎間質障害研究会
第一三共株式会社

プログラム

開会挨拶 (10:15－10:20) 伊與田雅之 (昭和大学医学部内科学講座腎臓内科学部門)

一般演題

セッション 1 (10:20－11:05) 座長：伊與田雅之 (昭和大学医学部内科学講座腎臓内科学部門)

1. 抗尿細管基底膜抗体腎炎に伴う急性腎不全を呈した一例
埼玉医科大学総合医療センター腎・高血圧内科
○寺尾政昭、岩下山連、佐藤真理子、中村裕美子、山本 亮、小暮裕太、黒澤 明、羽田野実、清水泰輔、小川智也、叶澤孝一、長谷川元
2. ウロモジュリン遺伝子変異による、常染色体優性尿細管間質性腎疾患 (ADTKD-UMOD) の臨床的、病理学的特徴
金沢大学リウマチ膠原病内科
○小野江為人、原 怜史、水島伊知郎、伊藤清亮、川野充弘
3. 特徴的線維化が乏しい早期IgG4関連腎臓病が疑われた1例
福井大学腎臓内科
○福島佐知子、高橋直生、西川 翔、横井靖二、西森一久、西川雄大、小林麻美子、森田紗由、三上大輔、木村秀樹、糟野健司、岩野正之

セッション 2 (11:05－11:35) 座長：松岡健太郎 (獨協医科大学埼玉医療センター 病理診断科)

4. Interleukin-34 (IL-34) の阻害によるマウスCisplatin腎症進展抑制効果
昭和大学医学部内科学講座腎臓内科学部門
○和田幸寛、伊與田雅之、金澤伸洋、橘 翔平、鈴木泰平、松本 啓、柴田孝則
5. ポドサイト、近位尿細管細胞、間質マクロファージ内に免疫グロブリン軽鎖によるクリスタルを形成したM蛋白血症による腎障害症例の解析
金沢大学附属病院リウマチ・膠原病内科
○伊藤清亮、原 怜史、蔵島 乾、川原寛之、日比野真也、山野高弘、西岡 亮、水島伊知郎、藤井 博、小野江為人、川野充弘

特別講演 (11:35－12:25) 座長：岩野正之 (福井大学医学部 腎臓病態内科学)

『様々な尿細管間質病変の経験』
JR仙台病院・内科 佐藤 博
(講演 40分、質疑応答 10分)

《休憩》 (12:25－12:35)

ランチョンセミナー (12:35 － 13:20) 座長：竹田徹朗 (獨協医科大学埼玉医療センター 腎臓内科)

『新規非ステロイド型MRBエサキセレノンの薬理学的特徴と基礎エビデンス』
香川大学医学部 薬理学 教授 西山 成

《休憩》 (13:20－13:30)

総会 (13:30－13:40)

司会：岡田浩一 (埼玉医科大学 腎臓内科)

集中討議 (13:40－14:50) 座長：長谷川 元 (埼玉医科大学総合医療センター腎・高血圧内科)
「低K血症と尿細管間質障害」

1. 原発性胆汁性胆管炎(PBC)に合併した間質性腎炎に対し、ステロイド治療を施行した一例
東京女子医科大学病院腎臓内科
○小倉彰太、池田万優子、山口佳子、川島 萌、宮部陽永、唐澤一徳、森山能仁、新田孝作
2. 繰り返す心室細動のため急速なカリウム投与を要した低カリウム性周期性四肢麻痺の1例
埼玉医科大学病院腎臓内科
○樽澤太一、瀬戸 建、天野博明、生澤智宏、川崎大記、友利浩司、井上 勉、岡田浩一
3. 一次性遠位尿細管性アシドーシスの臨床像と遺伝子変異の解析
東京女子医科大学腎臓小児科¹⁾、東京大学小児科²⁾、帝京大学小児科³⁾、国立成育医療研究センター⁴⁾、神戸大学小児科⁵⁾
○三浦健一郎¹⁾、張田 豊²⁾、鶴見晴子²⁾、高橋和浩³⁾、五十嵐隆⁴⁾、飯島一誠⁵⁾、服部元史¹⁾、
4. タンパク尿を呈したギッテルマン症候群と考えられた1例
獨協医科大学埼玉医療センター病理診断科¹⁾、三井記念病院病理診断科²⁾、三井記念病院腎臓内科³⁾
○松岡健太郎¹⁾、藤井晶子¹⁾、森田茂樹²⁾、古瀬 智³⁾、三瀬直文³⁾

招請講演 (14:50－15:50) 座長：服部元史 (東京女子医科大学腎臓小児科)

『深層学習による腎生検診断とヘルスケア分野への適用事例』
富士通研究所 人工知能研究所 研究員 鈴木彼方
(講演時間50分、質疑応答10分)

閉会挨拶 (15:50－15:55) 岡田浩一 (埼玉医科大学 腎臓内科)

＜演者の皆様へ＞
・一般演題は発表時間 8 分、討論 7 分です。
・集中討議は 12 分、討論 5 分です。
・発表は、PC presentation とします。
・Microsoft Power Point で作成したデータに限り、USB 接続フラッシュデータスティックメモリーにて受付致します。